



千葉労働局発表
平成24年2月10日

千葉労働局職業安定部	
職業安定課長	加藤 重
職業安定課長補佐	角田 賢治
電 話	043-221-4081

平成23年度高校・中学新卒予定者の就職内定状況等について ～高校生の就職内定率は74.7%、前年度より上昇～

千葉労働局では、平成24年3月高校・中学新卒予定者の求人・求職・就職内定状況（平成23年12月末現在）を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

就職内定状況

1 高校新卒予定者の就職内定状況等【第1表】

就職内定率	74.7%で、前年同期比2.6ポイントの増
就職内定者数	3,999人で、前年同期比8.5%の増
求人数	5,644人で、前年同期比8.6%の増
求職者数	5,353人で、前年同期比4.6%の増
求人倍率	1.05倍で、前年同期比0.03ポイントの増

2 中学新卒予定者の求人・求職状況【第1表】

求人数	20人で、前年同期比28.6%の減
求職者数	56人で、前年同期比21.1%の減
求人倍率	0.36倍で、前年同期比0.03ポイントの減

新規学校卒業予定者に対する就職支援について【別紙1】【別紙2】【別紙3】

千葉労働局では、1月17日から3月末までを集中支援期間とし、以下のとおり「卒業前最後の集中支援2012」を実施しています。

学校の協力により、未内定の学生・生徒の情報を学校と新卒応援ハローワーク等で共有し、一貫した就職支援を実施

応募機会を確保するため、中堅・中小企業を中心とした就職面接会を開催

未内定の学生の多い大学に対し、学卒ジョブサポーターによる出張相談・セミナーを重点的に行うなど、大学等と連携した支援を実施

学校と連携し、未内定の学生・生徒をもつ保護者に対し就職の現状を理解していただくとともに、学生・生徒に対し新卒応援ハローワークの利用促進の周知活動を実施

主要な民間就職情報サイトの協力の下、学卒ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の周知のためのバナーを掲載し、未内定の学生への周知を徹底

第1表

平成24年3月新規学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況(平成23年12月末現在)

千葉労働局職業安定部

項目		平成24年3月 卒業予定者	平成23年3月 卒業者	対前年同月比
中学	1 求人数	20 人	28 人	28.6 %
	2 求職者数	56 人	71 人	21.1 %
	3 就職内定者数	人	人	%
	4 求人倍率	0.36 倍	0.39 倍	0.03 P
	5 就職内定率	%	%	P
	6 未内定者数	56 人	71 人	21.1 %
高校	7 求人数	5,644 人	5,199 人	8.6 %
	8 求職者数	5,353 人	5,116 人	4.6 %
	9 就職内定者数	3,999 人	3,687 人	8.5 %
	10 求人倍率	1.05 倍	1.02 倍	0.03 P
	11 就職内定率	74.7 %	72.1 %	2.6 P
	12 未内定者数	1,354 人	1,429 人	5.2 %

注1) 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。

注2) 中学校卒業予定者に係る採用選考及び採用内定の開始日は1月1日からとなる。

平成24年3月高校新卒者の安定所別求人・求職・就職状況

平成23年12月末現在

千葉県労働局職業安定部

安定所名	求人数		求職者数				就職内定者数				求人倍率		就職内定率			
	人	前年比 %	男女計 人	前年比 %	うち女 人	前年比 %	男女計 人	前年比 %	うち女 人	前年比 %	男女計 倍	前年差 ポイント	男女計 %	前年差 ポイント	うち女 %	前年差 ポイント
計	(5,199) 5,644	8.6	(5,116) 5,353	4.6	(2,239) 2,349	4.9	(3,687) 3,999	8.5	(1,492) 1,645	10.3	(1.02) 1.05	0.03	(72.1) 74.7	2.6	(66.6) 70.0	3.4
千葉	(604) 595	1.5	(686) 732	6.7	(314) 356	13.4	(473) 511	8.0	(195) 233	19.5	(0.88) 0.81	0.07	(69.0) 69.8	0.8	(62.1) 65.4	3.3
市川	(373) 372	0.3	(323) 343	6.2	(130) 142	9.2	(224) 255	13.8	(86) 92	7.0	(1.15) 1.08	0.07	(69.3) 74.3	5.0	(66.2) 64.8	1.4
銚子	(216) 241	11.6	(350) 360	2.9	(148) 134	9.5	(285) 288	1.1	(118) 97	17.8	(0.62) 0.67	0.05	(81.4) 80.0	1.4	(79.7) 72.4	7.3
館山	(281) 240	14.6	(262) 258	1.5	(113) 111	1.8	(220) 229	4.1	(96) 97	1.0	(1.07) 0.93	0.14	(84.0) 88.8	4.8	(85.0) 87.4	2.4
木更津	(781) 770	1.4	(669) 663	0.9	(285) 305	7.0	(504) 519	3.0	(206) 220	6.8	(1.17) 1.16	0.01	(75.3) 78.3	3.0	(72.3) 72.1	0.2
佐原	(180) 190	5.6	(213) 249	16.9	(98) 127	29.6	(138) 162	17.4	(62) 77	24.2	(0.85) 0.76	0.09	(64.8) 65.1	0.3	(63.3) 60.6	2.7
茂原	(281) 307	9.3	(399) 427	7.0	(165) 176	6.7	(339) 335	1.2	(140) 131	6.4	(0.70) 0.72	0.02	(85.0) 78.5	6.5	(84.8) 74.4	10.4
松戸	(548) 821	49.8	(752) 750	0.3	(338) 322	4.7	(488) 537	10.0	(196) 212	8.2	(0.73) 1.09	0.36	(64.9) 71.6	6.7	(58.0) 65.8	7.8
船橋	(479) 555	15.9	(411) 438	6.6	(203) 209	3.0	(288) 314	9.0	(133) 148	11.3	(1.17) 1.27	0.10	(70.1) 71.7	1.6	(65.5) 70.8	5.3
成田	(528) 435	17.6	(343) 419	22.2	(158) 200	26.6	(246) 311	26.4	(106) 147	38.7	(1.54) 1.04	0.50	(71.7) 74.2	2.5	(67.1) 73.5	6.4
千葉南	(928) 1,118	20.5	(708) 714	0.8	(287) 267	7.0	(482) 538	11.6	(154) 191	24.0	(1.31) 1.57	0.26	(68.1) 75.4	7.3	(53.7) 71.5	17.8

注1 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者のみの数である。

注2 ()内は、前年同期における状況である。

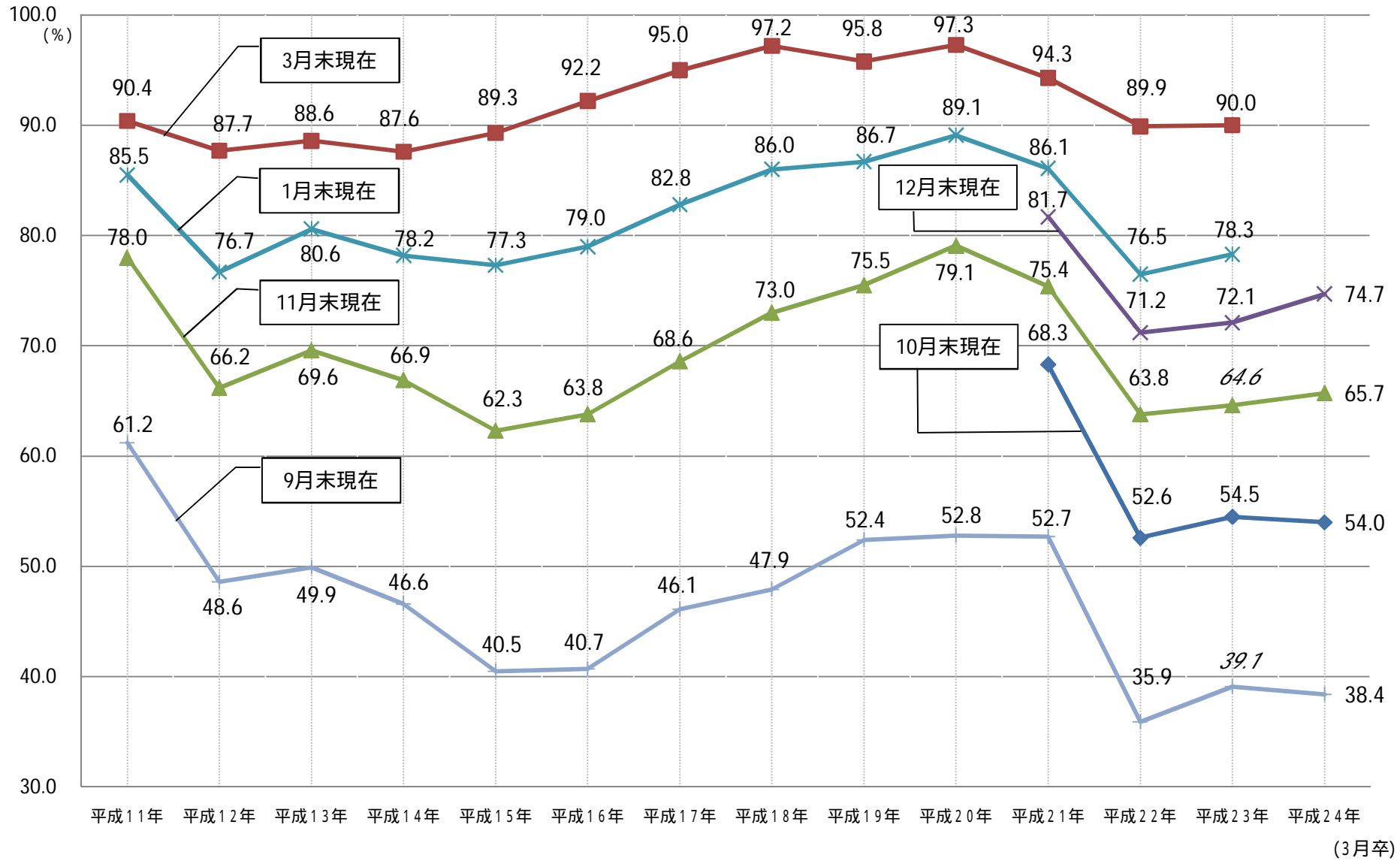
新規高等学校卒業者の求人・求職・就職内定状況の推移

卒業年	12月末現在					卒業年の3月末現在				
	求人数 (%) 人	求職者数 (%) 人	就職内定者数 (%) 人	求人倍率 (ポイント)倍	就職率 (ポイント)%	求人数 (%) 人	求職者数 (%) 人	就職内定者数 (%) 人	求人倍率 (ポイント)倍	就職率 (ポイント)%
平成21年 3月卒 (20年度)	(-) 8,972	(-) 6,099	(-) 4,984	(-) 1.47	(-) 81.7	(1.4) 9,179	(2.0) 5,773	(1.1) 5,444	(0.05P) 1.59	(3.0P) 94.3
平成22年 3月卒 (21年度)	(42.2) 5,187	(15.6) 5,147	(26.5) 3,663	(0.46P) 1.01	(10.5P) 71.2	(39.7) 5,539	(19.0) 4,675	(22.8) 4,204	(0.41P) 1.18	(4.4P) 89.9
平成23年 3月卒 (22年度)	(0.2) 5,199	(0.6) 5,116	(0.7) 3,687	(0.01P) 1.02	(0.9P) 72.1	(0.3) 5,525	(0.3) 4,688	(0.4) 4,219	(0.00P) 1.18	(0.1P) 90.0
平成24年 3月卒 (23年度)	(8.6) 5,644	(4.6) 5,353	(8.5) 3,999	(0.03P) 1.05	(2.6P) 74.7	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -

注1 求職者数とは、学校又は公共職業安定所による紹介を希望する者の数である。

注2 ()内は対前年同月比である。

高校生の就職内定状況の推移





卒業前最後の集中支援2012

(別紙1)

新卒者の就職環境が依然として厳しいことを踏まえ、文部科学省、厚生労働省、経済産業省は、未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるよう、1月17日から3月末までを集中支援期間とし、「卒業前最後の集中支援2012」を実施し、同期間中に3.5万人を就職させ、未内定卒業者を前年以下とします。

関係各省の連携による主な取組

未内定の学生・生徒を「ひとりにしない」ジョブサポーターや キャリアカウンセラー等の連携による個別支援の徹底（文科・厚労）

新卒応援ハローワークのジョブサポーターと大学のキャリアカウンセラーの連携を一層密にする等、学校の協力により、未内定の学生・生徒の情報を学校と新卒応援ハローワーク等で共有し、ジョブサポーターが電話等により新卒応援ハローワーク等への利用を呼びかけるなどにより、未内定の学生・生徒に対し、一貫した就職支援を行います。

中堅・中小企業中心の就職面接会の開催（厚労・経産）

未内定の学生・生徒のために、中堅・中小企業を中心とした就職面接会（平成24年1月17日から3月末までに、大学生向け187回、高校生向け118回を開催します。特に2月は集中開催期間とし、大学生向けを126回、高校生向けを82回開催します。

また、若年者のためのワンストップセンター（通称：ジョブカフェ）において、未内定者等向けにカウンセリング等を実施するとともに、就職面接会等を開催します。

就職面接会の開催スケジュールは、大卒等就職情報WEB提供サービスで検索できます。

(<http://job.gakusei.go.jp/service/231030.do?action=initDisp&screenId=231030>)

中小企業と学生等のマッチングを支援（DREAM-MATCH PROJECT）（経産）

2012年卒業予定の大学等の学生及び既卒3年以内の未就業者を対象に、書類選考等なしで、面談が設定されるマッチングサービス（DREAM-MATCH NAVI）を実施（希望すれば必ず面談できる企業が1月10日時点で約1,000社。また、ホームページ上で、直接応募を受け付けている企業1,290社（1月10日時点）についても掲載。被災者に配慮した採用を行う企業についても掲載。

詳細はこちらにアクセス、登録ください（URL：<http://dream-match.jp/index.html>）

中小企業で実習プログラムに沿った職場実習を実施 新卒者就職応援プロジェクトの実施（経産）

未内定の新卒者及び既卒3年以内の未就業者を対象に、中小企業の現場等で実習プログラムに沿った職場実習（いわゆるインターンシップ）を被災地域（青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県）において実施しています。
詳細はこちらで確認できます（URL：<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/jinzai.htm>）

大学等のニーズに応じた支援（文科・厚労）

大学等のニーズに応じ、未内定の学生の多い大学に対して、ジョブサポーターによる出張相談・セミナーを重点的に行うなど、大学等と連携した支援を実施します。

保護者を通じた未内定の学生・生徒への就職支援の周知（文科・厚労）

学校と連携し、未内定の学生・生徒をもつ保護者に就職の現状に対する理解を求めるとともに、学生・生徒に対して新卒応援ハローワークや最寄りのハローワークでの就職支援について、啓発文書の送付により周知し、支援を受けることを勧めてもらう。

民間就職情報サイトによるジョブサポーター・新卒応援ハローワーク等の周知（厚労）

主要な民間就職情報サイトに対し、ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の周知のためのバナー掲載について協力を要請し、協力を得て、未内定の学生への周知を徹底します。

（1月10日現在、協力いただいている就職情報サイト（掲載開始順））

「マイナビ2012」：<http://job.mynavi.jp/2012/> （運営）株式会社マイナビ （掲載日）1月1日より

「就活ナビ2012」：<https://navi12.shukatsu.jp/12/>

（運営）株式会社ダイヤモンド・ビックアンドリード （掲載日）1月4日より

「学情ナビ2012」：<http://www.gakujo.ne.jp/2012/> （運営）株式会社学情 （掲載日）1月5日より

「リクナビ2012」：<https://job.rikunabi.com/2012/> （運営）株式会社リクルート （掲載日）1月6日より

「日経就職ナビ2012」：<https://job.nikkei.co.jp/2012/top>

（運営）株式会社日経HR、株式会社ディスコ （掲載日）1月6日より

「[en]学生の就職情報2012」：<http://enjapan2012.com/>

（運営）エン・ジャパン株式会社 （掲載日）1月10日より

東京の支援拠点の増設（厚労）

全国の中でも、特に大学が集積している東京都で、東京新卒応援ハローワーク（六本木）を新宿に移転・拡充するとともに（2月20日～）、新たに支援拠点を増設（3月19日～）し、ラストサポートを支援します。

【東京新卒応援ハローワーク】

現住所：東京都港区六本木3-2-21六本木ジョブパーク

移転先：東京都新宿区西新宿2-7-1小田急第一生命ビル21階

より利便性の高い場所に移転し、ジョブサポーターも増員

詳細は、追って東京労働局ホームページ（<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>）でお知らせします。

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークにおいては、「経済対策」（平成22年9月10日閣議決定）及び「緊急総合経済対策」（平成22年10月8日閣議決定）に基づき、新卒者支援を進めています。

～ 新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を充実しました～

ワンストップで新卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、平成22年9月24日に「**ふなばし新卒応援ハローワーク**」を設置、平成22年11月1日に「**千葉新卒応援ハローワーク**」を設置、平成23年6月20日に「**まつど新卒応援ハローワーク**」を設置しました。お気軽にご利用ください。

【実績】平成22年度はのべ3,441人が利用、1,007人が就職決定（平成22年9月24日～23年3月末）
平成23年度はのべ14,055人が利用、1,769人が就職決定（平成23年4月～23年12月末）

（主な支援メニュー）

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、就職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・臨床心理士による心理的サポート

新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/05.html>

「ジョブサポーター」の倍増によるきめ細かな支援

「大卒・高卒就職ジョブサポーター」を倍増（26人 48人（経済対策（平成22年9月10日）） 66人（緊急総合経済対策（平成22年10月8日）） 75人（平成23年度一次補正） 79人（平成23年度三次補正））し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】 平成22年度は1,867人（平成22年9月～23年3月末）の就職が決定
平成23年度は3,315人（平成23年4月～23年12月末）の就職が決定
平成23年度は4,298人分の求人を新たに開拓

（大卒就職ジョブサポーターの支援内容）

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

（高卒就職ジョブサポーターの支援内容）

学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施



～ 未内定のまま卒業された方に対する支援も継続しています～

卒業後も、引き続き新卒応援ハローワーク、ジョブサポーター等による支援を継続しています。

平成23年4月～6月の実績

平成23年3月卒の未内定卒業者について、907人の就職が決定

～ 3年以内の既卒者の新卒扱いの普及に取り組んでいます～

「青少年雇用機会確保指針」を改正（「卒業後3年間は新卒扱い」を明記）

雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」（ 1 ）を改正（平成22年11月15日）し、事業主が取り組むべき措置として、学校等を卒業後少なくとも3年間は新卒として応募できるようにすることを盛り込み、厚生労働大臣より主要な経済団体等に協力を要請しました（ 2 ）。また、労働局・ハローワークにおいても事業主の皆様への周知を進めていきます。

- 1 雇用対策法第7条において事業主の努力義務として、「青少年の雇用機会の確保」が定められています。事業主が具体的に取り組むべき事項を定めたものが「青少年雇用機会確保指針」です。
- 2 平成22年11月15日に245団体に厚生労働大臣より要請書を送付
（要請書全文：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000wgq1-img/2r9852000000wgut.pdf> ）

3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金

卒業後3年以内の既卒者を採用する事業主を支援するために、平成22年9月24日にこれらの方を採用する事業主への奨励金制度を創設しました。また、平成22年11月26日より長期に育成支援が必要な方への支援を充実させました。奨励金制度の一部は、平成23年度をもって終了いたします。

【実績】 1,836人が雇用開始（平成22年9月24日～平成23年12月31日）

3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」）

卒業後3年以内の既卒者（高校・大学等が対象）を正規雇用へ向けて育成するため、まずは有期で雇用し、その後正規雇用へ移行させる事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【有期雇用（原則3か月）1人月10万円、正規雇用から3か月経過後に50万円】

平成21年3月1日から平成22年2月28日までに卒業した方は、平成24年3月末までにハローワークから紹介を受け、平成24年7月末までに雇用を開始した者が支給対象となります。

また、平成22年3月1日以降に卒業した方は、平成24年6月末までにハローワークから紹介を受け、平成24年7月末までに雇用を開始した者が支給対象となります。

トライアル雇用開始者数 1,594人（平成22年9月24日～平成23年12月31日）

長期に育成支援が必要な3年以内の既卒者を対象にトライアル雇用を行う企業への奨励金（「既卒者育成支援奨励金」）

長期の育成支援が必要な既卒者（高校・大学等が対象）を有期雇用し、育成のうえ正規雇用に移行させる成長分野（健康、環境分野及び関連するものづくり分野）の中小企業の事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年11月26日～）【に加え、有期雇用期間を原則3か月のOFF-JT期間を含む原則6か月に延長。さらにOFF-JT期間は各月5万円を上限に教育訓練経費の実費を上乗せ】

平成24年3月末までにハローワークから紹介を受け、平成24年4月末までに雇用を開始した者が支給対象となります。

新卒扱いで3年以内の既卒者を採用する企業への奨励金（「3年以内既卒者（新卒扱い）採用拡大奨励金」）

卒業後3年以内の既卒者（大学等が対象）も応募可能な新卒求人を提出し、既卒者を正規雇用する事業主に対し、ハローワークにおいて支給。（平成22年9月24日～）【正規雇用から6か月経過後に100万円、1事業所1回限り】

平成21年3月1日から平成22年2月28日までに卒業した方は、平成24年3月末までにハローワークから紹介を受け、平成24年7月末までに雇用を開始した者が支給対象となります。

また、平成22年3月1日以降に卒業した方は、平成24年6月末までにハローワークから紹介を受け、平成24年7月末までに雇用を開始した者が支給対象となります。

採用者数 242人（平成22年9月24日～平成23年12月31日）

平成23年度 就職面接会実施予定

(別紙3)

確認日 平成24年2月1日

開催日	イベント名	開催地	対象者				求職者数 若年 (40歳未満)	企業数	求人数
			高校生		大学生等				
			新卒	既卒	新卒	既卒			
24.2.15 (14時～16時)	新規高卒者就職面接会	ハローワーク木更津 (木更津市富士見1-2-1 アクア木更津ビル5F)							
24.2.17 (10時～12時)	医療・福祉の求人説明・面接会	ハローワーク館山 (館山市八幡815-2)							
24.2.21 (13時～16時15分)	若年者就職面接会	市川グランドホテル (市川市市川1-3-18)							
24.2.22 (13時～17時30分)	求人フェスティバル	船橋市民文化創造館 きららホール (船橋市本町1-3-1 フェイスビル6F)							